

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(10・11月)

- ・調査期間 平成20年11月12日から11月28日
- ・調査対象 当所会員事業所 204社
回収数 143社 70.1%
- ・調査項目 10・11月の業況・売上・採算等についての状況
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30% - 10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がりの意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転) - (悪化)

売上:(増加) - (減少)

仕入単価:(下落) - (上昇)

従業員:(不足) - (過剰)

10・11月期のポイント

原油や円高による原材料価格の下落傾向で仕入単価DIが2期連続改善。

10・11月の状況を見ると、全産業合計の業況DI(前年同月比ベース)は前期(8・9月期)水準(59.4ポイント)から3.5ポイント改善の55.9ポイント(前年同期比9.3ポイント悪化)となった。売上DIは45.5ポイントで前期に比べて6.3ポイント悪化(前年同期比12.4ポイント悪化)、採算DIは50.3ポイントで、前期比3.5ポイント改善(前年同期比11.1ポイント悪化)した。

全産業合計の仕入単価DIの推移では、前期(8・9月期)の64.3ポイントから40.6ポイントで23.7ポイント改善、2期連続の改善となった。産業別の仕入単価DIでも全業種で改善が見られた。

しかし、全産業合計の業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来87期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来85期連続となっている。

産業別に見ると、

製造業の業況 DI は、 33.3ポイントで前期に比べてマイナス幅が20.8ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が10.6ポイント改善した。業種別で見ると食品は 27.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が27.2ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が22.7ポイント改善している。工業製品は 33.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が9.6ポイント改善したが、前年同期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント悪化している。宝飾は 44.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が4.4ポイント悪化したが、前年同期と比較すると19.2ポイント改善している。食品からは、仕入原材料・原油価格の下落傾向や円高による輸入原材料仕入れ価格低下など良い状況であるが、消費に大きな変化が見られず、低価格の製品購入にシフトしている感があるとの声が聞かれる。工業製品からは消費停滞を受け、2009年1月以降、業界全体で大幅な受注減少が見込まれ、先行きに不安を感じるとの声が聞かれる。

建設業の業況 DI は、 62.5ポイントで前期に比べてマイナス幅が6.5ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が16.3ポイント改善している。業種別で見ると建築は 83.3ポイントで前期と比較すると16.6ポイント悪化したが、前年同期と比較するとマイナス幅が6.7ポイント改善している。また土木は 66.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント悪化したが、前年同期と比較するとマイナス幅が8.3ポイント改善している。鉄鋼では 53.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が18.9ポイント改善で、前年同期と比較しても20.4ポイント改善している。建設業全体の業況 DI は若干改善されたが、土木からは公共事業がなく、他の工事でも採算悪化との声が聞かれ、鉄鋼からは鋼材価格が下落傾向であるものの、先行きは不安であるとの声が聞かれる。

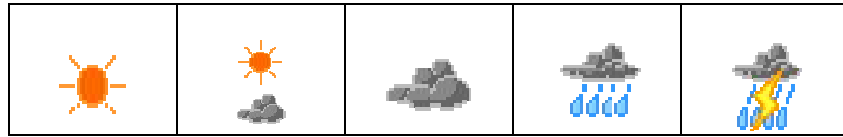
卸売業の業況 DI は、 54.2ポイントで前期に比べマイナス幅が6.7ポイント改善したが、前年同期と比較するとマイナス幅が9.8ポイント悪化している。業種別では、食品は 66.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が22.2ポイント改善したが、前年同期と比較すると9.6ポイント悪化している。その他は 44.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が11.1ポイント悪化したが、前年同期と比較するとマイナス幅が15.6ポイント改善している。その他の業種からは、原油価格の動向により大幅な増減が考えられ、設備関連商品は売上が伸びないとの声が聞かれる。

小売業の業況 DI は、 71.4ポイントで前期に比べマイナス幅が2.8ポイント改善したが、前年同期と比較すると28.5ポイント悪化している。業種別では、大型店は 50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10.0ポイント改善したが、前年同期と比較すると30.0ポイント悪化している。食品は 50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント改善したが、前年同期と比較すると33.3ポイント悪化している。大型店からは、10月に高温の日が続いたため、冬物衣料関係と食品関係が低調に推移したことによる影響と景気後退による消費意欲の衰退を懸念する声が聞かれる。

サービス業の業況DIは、62.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が27.7ポイント悪化で、前年同期と比較してもマイナス幅が53.0ポイントと大幅に悪化している。業種別にみると、ホテル・旅館は37.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が50.0ポイント悪化で、前年同期と比較すると66.1ポイントと大幅に悪化している。観光は50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が21.4ポイント悪化で、前年同期と比較しても50.0ポイント悪化している。飲食では100ポイントで前期と比較するとマイナス幅が12.5ポイント悪化で、前年同期と比較しても42.9ポイント悪化している。観光からは前年の風林火山ブームでの来県者が多かった分、今年は経済不安定化が追い討ちをかけ厳しい感があり、さらに円高の影響で外国からの観光客の減少と景気後退により旅行が受注減で収益が悪化しているとの声が聞かれる。飲食からは春から夏にかけての原油高騰の影響が未だ採算の悪化に繋がっていることや、客数が著しく減少していることを不安に感じる声が聞かれる。

全産業合計の業況DIをみると、55.9ポイントで、前期と比較すると若干の3.5ポイント改善である。向こう三ヶ月の先行き見通しは、全産業合計の業況DIで55.9ポイントと前期と比べ11.8ポイント悪化となった。原油や円高による原材料価格の下落傾向で仕入単価も下降傾向であるが、景気後退で売上は伸びず、先行きに不安を感じるとの声が聞かれる。

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

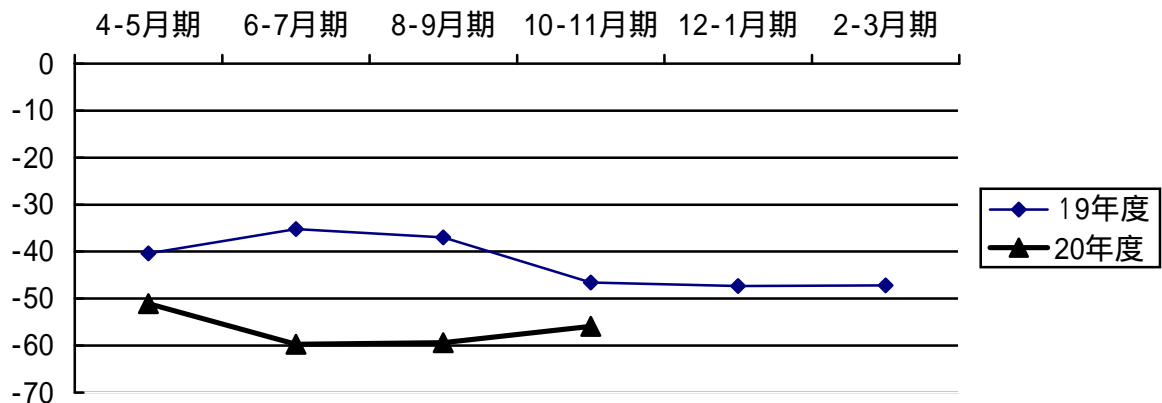
(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

1 0 - 1 1 月 期

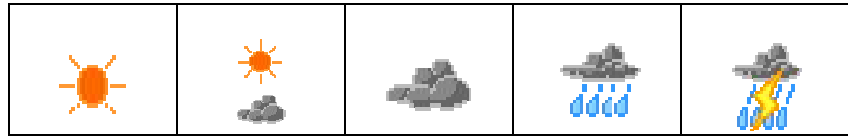
	全 産 業		製 造 業		卸 売 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	55.9	55.9	33.3	50.0	54.2	70.8	62.5	70.8	71.4	42.9	62.5	54.2
売上	45.5	46.2	38.9	55.6	45.8	45.8	29.2	45.8	68.6	31.4	37.5	54.2
採算	50.3	49.0	38.9	50.0	45.8	54.2	58.3	50.0	57.1	37.1	54.2	58.3
仕入単価	40.6	22.4	27.8	19.4	37.5	4.2	29.2	4.2	40.0	31.4	75.0	50.0
従業員	0.0	2.8	13.9	13.9	12.5	4.2	4.2	4.2	5.7	5.7	4.2	4.2
金融の貸出し	17.5	21.0	11.1	16.7	29.2	33.3	20.8	33.3	2.9	2.9	33.3	29.2

業況DIの推移(前年同期比)

	4-5月期	6-7月期	8-9月期	10-11月期	12-1月期	2-3月期
業況(19年度)	- 40.4	- 35.2	- 37.0	- 46.6	- 47.3	- 47.2
業況(20年度)	- 51.1	- 59.7	- 59.4	- 55.9		



景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0)(0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0)(DI < 2 5)

製造業

	製 造 業		食 品		家 具		工 業 製 品		宝 飾		織 維	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	33.3	50.0	27.3	36.4	40.0	60.0	33.3	50.0	44.4	44.4	20.0	80.0
売上	38.9	55.6	27.3	45.5	40.0	60.0	50.0	50.0	44.4	66.7	40.0	60.0
採算	38.9	50.0	54.5	36.4	40.0	60.0	33.3	50.0	33.3	66.7	20.0	40.0
仕入単価	27.8	19.4	63.6	18.2	80.0	80.0	33.3	0.0	55.6	22.2	40.0	60.0
従業員	13.9	13.9	18.2	9.1	0.0	0.0	33.3	50.0	11.1	11.1	0.0	0.0
金融の貸出し	11.1	16.7	18.2	9.1	20.0	20.0	0.0	0.0	33.3	33.3	40.0	20.0

建設業

	建 設 業		建 築		土 木		鉄 鋼	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	62.5	70.8	83.3	83.3	66.7	100	53.3	60.0
売上	29.2	45.8	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3	53.3
採算	58.3	50.0	66.7	50.0	66.7	33.3	53.3	53.3
仕入単価	29.2	4.2	66.7	33.3	33.3	33.3	13.3	13.3
従業員	4.2	4.2	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
金融の貸出し	20.8	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	20.0	33.3

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

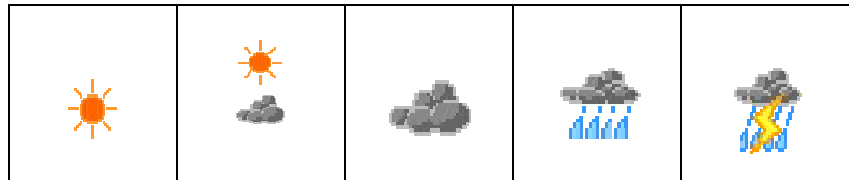
小売業

	小 売 業		大 型 店		食 品		事 務 用 品		日 用 品・趣 味		家 電	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	71.4	42.9	50.0	33.3	50.0	25.0	100	80.0	76.9	38.5	100	66.7
売上	68.6	31.4	66.7	50.0	37.5	0.0	100	80.0	76.9	15.4	66.7	66.7
採算	57.1	37.1	16.7	16.7	25.0	12.5	100	100	69.2	30.8	100	66.7
仕入単価	40.0	31.4	66.7	16.7	37.5	37.5	60.0	40.0	15.4	30.8	66.7	33.3
従業員	5.7	5.7	0.0	0.0	12.5	12.5	20.0	20.0	7.7	7.7	33.3	33.3
金融の貸出し	2.9	2.9	0.0	0.0	12.5	12.5	20.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0

卸売業

	卸 売 業		食 品		織 維		そ の 他	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	54.2	70.8	66.7	88.9	50.0	50.0	44.4	66.7
売上	45.8	45.8	77.8	33.3	66.7	66.7	0.0	44.4
採算	45.8	54.2	55.6	55.6	50.0	50.0	33.3	55.6
仕入単価	37.5	4.2	55.6	22.2	16.7	50.0	33.3	44.4
従業員	12.5	4.2	11.1	0.0	16.7	16.7	11.1	0.0
金融の貸出し	29.2	33.3	33.3	44.4	33.3	33.3	22.2	22.2

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

サービス業

	全般		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	62.5	54.2	37.5	37.5	50.0	75.0	100	50.0
売上	37.5	54.2	25.0	50.0	12.5	75.0	75.0	37.5
採算	54.2	58.3	37.5	62.5	37.5	62.5	87.5	50.0
仕入 単価	75.0	50.0	100	62.5	50.0	12.5	75.0	75.0
従業員	4.2	4.2	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	12.5
金融の 貸出し	33.3	29.2	25.0	12.5	12.5	12.5	62.5	62.5